陰茎海綿体注射（ICI）について

PDE 5 阻害薬などが無効な方・手術などにより勃起神経（海綿体神経）に障害がある方でも、陰茎の血流に問題がなければ有効な可能性がある治療法です。
陰茎の海綿体内に勃起を生じさせる薬を注射します。注射により十分な勃起反応が生じれば、性行為の前に自身で注射を行います。当院では非常に細い針を使用するため痛みはほとんどありません。十分な勃起反応が得られない場合は定期的に注射を行い、薬の増量などの調節、陰茎の根元を圧迫するバンドの使用などを行っていきます。

【適応】
PDE5 阻害薬が無効な方、PDE5 阻害薬が禁忌・使用困難な方、器質性 ED の方

【治療の流れ】
ICI 未経験の方については、医師の注射指導（初回診察）ののち、患者さまご自身で正しく注射ができるか（2 回目診察）を確認します。正しく注射ができるかを確認後、問題なければ 3 回分の薬剤をお送りいたします。
3 回分の薬剤を使用後、再度クリニックにお越しいただき診察、問題なければ再度薬剤を処方いたします。
※ICI の経験がある方は正しく注射ができるか確認後、問題なければ薬剤をお送りいたします。

【注射の注意点】
使用間隔は最低 24 時間以上空け、使用頻度は週 2〜3 回までとしてください。
注射の部位は陰茎の左右に交互にし、針は海綿体に到達するまで刺してください。

【注射後の注意点】
4 時間以上勃起が続く場合は緊急処置が必要となります。お近くの救急病院をお尋ねください。

【禁忌】
持続勃起症の既往がある方、鎌状赤血球症、多発性骨髄腫、白血病、陰茎に異常がある方、抗凝固療法中で出血リスクが高い方、MAO 阻害薬を服用中の方

【その他】
個人を特定しない範囲で、臨床データが学会発表や論文等に使用される事、及び NPO 法人 FML（Future Medical Laboratory）に提供した臨床データを院内閲覧用として使用させていただきます。

【お問合せ先】

D クリニック東京

TEL：03-5224-5551

Mail：info@menshealth-tokyo.com